

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名				
所管局部課	自治体（団体）名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	松浦市	政策企画課	辻 畑 裕 子	0956-72-1111
事業期間	開始年	昭和62年4月1日（31年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 []			
実施期間	（開始日）平成29年5月30日 （完了日）平成30年3月3日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
	（委託内容）			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	松浦市職員		高度で専門的な知識や能力を習得することにより、住民福祉の一層の向上を図り、地域の課題に適切に対処するための人材を育成する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<p>公益財団法人全国市町村研修財団の所管する市町村職員中央研修所において開講されている市町村職員を対象とした職員研修に職員を派遣し、地方税や福祉事業など地方行政に関する高度で専門的な知識や能力を習得することにより、住民福祉の一層の向上を図り、地域の課題に適切に対処するための人材育成を目指すもの。</p> <p>当該助成事業は、市町職員が受講のために要する旅費及びその他の諸経費について、市町に対してその一部を助成することにより、当該研修所研修の受講を促進し、職員の能力向上を図り、住民福祉と地域振興に資することを目的としたものである。</p>			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景）			
	<p>昭和62年度に専門性の高い知識・スキルや最先端の政策情報の提供、全国的ネットワークの形成を目的として市町村職員中央研修所が開設されたことを受け、効率的かつ効果的な行政運営を目指して当該研修所への派遣を行っている。</p>			
	（経緯・現状）			
	<p>地方分権の進展、多様化する住民ニーズの流れの中で、職員に求められる知識や能力について、高度で専門性の高いものとなってきていることから、当該研修所への派遣を行い、職員の能力向上に努めている。</p>			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		440,028	245,456	327,209				
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	293,351	163,637	218,138				
	一般財源	146,677	81,819	109,071				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	市町村職員中央研修所 派遣職員数	年度内派遣職員数		目標	3	3	3
					実績	3	2	3
					目標達成率（%）	100	67	100
	②				目標			
					実績			
目標達成率（%）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ職種に携わる職員同士が一同に会し、自治体の現状や課題を様々な視点で議論する中で職員の能力向上を図る。 ・ 研修で学んだ各自治体の取組みを持ち帰り、職場内で情報を共有することで今後の業務見直し等に活用できる。 ・ 受講者とのコミュニケーションを通じて、情報交換や交流を図り自身の業務意識の向上（モチベーションアップ）に繋がる。

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	目標3名に対して、予定通りの研修受講ができた。 研修期間が受講者の繁忙期ではなく、希望者が受講しやすい時期であったことも達成できた理由と考える。	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	受講者3名のうち2名は、税務課の職員であるため、習得した知識（住民税課税事務・固定資産税課税事務）は事業（実務）に確実に反映される。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	受講者のうち2名は税務課、1名は市民生活課の職員であり、住民と接する機会も多い部署であるため、習得した知識は住民へ還元できると考える。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	行政サービスの向上に直接つながる事業ではなく、間接的な効果を求める事業であるが、当該事業の効果は高く、継続（現状維持）する必要があると考える。				